

相談支援専門員連絡会新聞 第11号 令和5年9月

発行 相談支援専門員連絡会事務局

令和5年6月29日(木)、今年度1回目の相談支援専門員連絡会が伊那市福祉まちづくりセンターで開催されました。新しい事業所の関係者、相談支援事業所、行政合わせて36名の方の参加がありました。

前年度から引き続き部会長を西駒郷の伊藤さん、副部会長をパンセの会の竹澤さんに担っていただきます。支援事例の共有やグループスーパービジョン等、参加者がお互いに学び合い、スキルアップして行ける連絡会にしていきたいと考えています。ぜひ積極的にご参加いただき、ご意見や思いをお聞かせください。

(1) 今年度の活動と取り組みについて

相談支援専門員のスキルアップを目標に、5回の連絡会開催を予定しています。グループスーパービジョンや社会資源についての情報提供を行ないます。

また、新たな試みとして、事業所見学会を2回開催予定です。

年間計画は以下の通りです

- 第2回 8月31日(木) 就労アセスメントについて
- 第3回 10月27日(金) 「障害児の計画相談について」
- 第4回 12月25日(月) 駒ヶ根市または宮田村で開催を計画中
- 第5回 2月27日(火) 今年度のまとめと次年度計画について



- 事業所見学① 7月21日(金) ※開催済み
- 事業所見学② 11月17日(金) A型事業所3ヶ所
※見学者募集中

(2) グループスーパービジョン (GSV)

4グループに分かれてGSVを行ないました。主任相談支援専門員がファシリテーターを担い活発な質問や提案が出されました。

相談支援専門員の配置が一人事業所も多い中、事例提供者からは意見交換の大切さを実感したとの感想がありました。

今後も連絡会で継続的にGSVを行なう予定です。皆さんにアイデアをもらって新たな気づきを得たい事例や自分の支援方針に迷いが出てきた事例がある方は事務局までご連絡をください。

(3) 新規事業所等の紹介

●多機能型事業所 SoRa (辰野町)

児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、タイムケア、家族の会SSTに特化した事業をしている。

送迎については上伊那、岡谷、下諏訪、諏訪まで。

☎0266-55-3112

●児童発達支援・放課後等デイサービス まかろん (辰野町)

イベントを定期的開催。

遊びを通して療育を行なう。

☎070-9108-5396



●グループホーム人燈（じんともす） 琴平（駒ヶ根市）

駒ヶ根市駅から徒歩3分。立地が良く利便性も良い。

定員3名

☎0265-83-6700

●就労移行支援事業所 SAKURA 岡谷センター（岡谷市）

ビジネスマナーの訓練活動が主。

今年から事業所独自で就労準備力評価を行なっている。

☎0266-21-1380

●伊那市社会福祉協議会 地域活動支援センター（伊那市）

基本は伊那市在住で手帳を持っている人などが対象。

就労まで行きつけない人などでもプログラムなどがあるので本人にあった活動が出来る。

木曜日はフリータイム(ボードゲームやお茶会等)

☎0265-74-7854



●障がい者就労支援センター伊南桜木園（駒ヶ根市中沢）

就労継続支援B型事業所

作業内容はさしみこんにゃくの製造販売やEMぼかしの製造など

火山峠を越えて伊那市への送迎も検討可。

☎0265-83-7531

* 事業所見学会を開催しました *

昨年度、皆様より希望のあった事業所見学会を7月21日に実施しました。

就労継続支援B型事業所3ヶ所（RIZE、やればできる、GROW UP FARM）の見学会を行ない、5名の方が参加しました。どの事業所もそれぞれに力の入れていること等を丁寧に説明いただき、利用者さんに対して、紹介していく上でとても参考になりました。

次回は11月17日（金）に就労継続支援A型事業所の見学会を予定しています。（こころ（飯島町）、ひだまり中川、和（飯島町））。

編集後記

今回の相談支援専門員会新聞はどうでしたか。これからも紙面にて新規事業所等の情報を発信していきます。情報等ありましたら事務局まで一報頂ければありがたいです。

ありがとう
ございました

事務局 上伊那圏域障がい者総合支援センター

担当者 東松、松下

TEL (0265) 74-5627

FAX (0265) 74-8661

e-mail: ksc@ar.wakwak.com